

## Gore Excluder<sup>®</sup> 操作上のチェックポイント

### 操 作

1. CT読影及び正確なサイジング
2. 適応に則った症例選択
3. アクセスルートの選択
4. メジャー付きカテーテルによる(メインボディー側)計測
5. 18Fr/12Frシースの挿入時のGW交換及び安全確認(PTA等追加処置の判断)
6. メインボディーの準備(フラッシュ、透視下でのマーカの確認)
7. 挿入時の注意事項配慮の有無(近くを持って挿入する)
8. シースのホワイトマーカまでの位置移動確認
9. 内腸骨動脈の位置の確認
10. 対側レッグマーカの方向性の確認
11. 腎動脈の位置確認(C-ARMの操作 ~ RAO/LAO・Cranial)・造影
12. メインボディーのディプロイメント
13. 中枢側・末梢側タッチアップバルーン(デバイス選択・位置確認)
14. 対側リムへのカニューレーション(適切なカテの選択、操作)
15. カニューレーションの確認の有無(カテの回転による確認作業)
16. 対側リムデバイスの選択
17. 対側リム挿入時の準備・GW交換・12Fシース挿入
18. シースのホワイトマーカまでの位置移動確認
19. 内腸骨動脈の位置の確認
20. 位置合わせ(ロングマーカと対側リム先端マーカ)
21. 対側リムのディプロイメント
22. ジャンクションエリアと末梢側固定部のタッチアップバルーン
23. 最終確認造影(問題の有無の確認)
24. 追加デバイスの選択の判断、追加デバイスの操作上の確認・注意事項の配慮